

本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。  
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。  
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。  
あらかじめご了承ください。

CASIO

このたびは弊社製品をお買い上げくださ  
いまして、誠にありがとうございます。  
未長くて愛用いただくために、この説明  
書をよくお読みいただき、正しくお取  
扱ってくださいようお願い申し上げます。  
なお、この取扱説明書は大切に保管し、  
必要に応じてご覧ください。

## 安全上のご注意

### 絵表示について

この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使い  
いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然  
に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味  
は次のようになっています。



#### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをする  
と、人が死亡または重傷を負う危険が想定さ  
れる内容を示しています。



#### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをする  
と、人が傷害を負う危険が想定される内容お  
よび物的損害のみの発生が想定される内容  
を示しています。

### 絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味してし  
ます。(左の例は感電注意)



⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味してし  
ます。(左の例は分解禁止)



●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味し  
ています。(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

#### 警告

本機をスキューバダイビング(アクアラン  
グ)に使用しないでください。

※本機はダイバーズウォッチではありません。  
誤って使用すると、事故の原因となります。



#### 電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤って  
ボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さ  
なお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手が届かない所へ置いてください。万  
一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してく  
ださい。

#### 注意

#### かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、  
使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
- ② 時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
- ③ 体調不良等
- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通  
りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕  
をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、にお  
いの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談  
ください。

#### お手入れについて

ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚す  
ことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用  
ください。特に、海水に浸した後放置しておくるとサビ易くなり  
ます。

#### 分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本  
機が故障する原因となることがあります。



# 操作のしくみと表示の見方

⑤ ボタンを押すごとに、以下の順で表示が切り替わります。  
ストップウォッチモード以外でボタン操作をした後、⑤ ボタンを押すと直接時刻モードに戻ります。

### アラームモード

<時刻表示>

<日付表示>

午後マーク (午前は不点灯) 時・分・秒

⑤ ボタン ④ ボタン

③ ボタン ② ボタン

1分 1秒 6秒

**★表示切り替え**  
② ボタンを押すごとに、デジタル部が時刻表示と日付表示に切り替わります。

**★グラフ表示について**  
時刻モードでは6秒・1秒・1分に連動しています。

**★電子音切り替え**  
⑤ ボタンを押し続けると電子音が鳴ります。  
この間に、② ボタンを押すごとに音の種類が切り替わります。  
※アラームおよびタイマーの電子音は、ここで選んだ音で鳴ります。  
ただし、時報は選んだ音の先頭音のみとなります。

**★ライト点灯について**  
どのモードでも④ ボタンを押すとデジタル部が約2秒間発光します。  
※押し続けても約4秒間で自動的にライトが消えます。

**<ご注意>**

- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 発光中にアラームなどの電子音が鳴ると、発光を中止します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これは発光のためELパネルが振動するときの音で、異常ではありません。

**アラームモード**  
モードマーク  
12:00 AL

➡

**ストップウォッチモード**  
モードマーク  
00:00 ST

↓

**リコールモード**  
モードマーク  
02:38 RE

↓

**針合わせモード**  
モードマーク  
H-SET

➡

**タイマーモード**  
モードマーク  
00:00 TR

● モードを切り替えると、グラフ表示が順に点灯・消灯するデモ表示となります。

## 時刻・カレンダーの合わせ方

デジタル部の時刻とアナログ針部の時刻を同時に修正するときは、デジタル部の時刻を先に修正してください。

### ■デジタル部の合わせ方

準備：時刻モードにします。

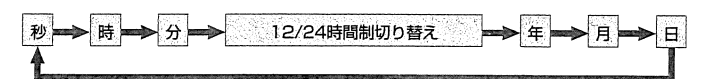
#### 1. セット状態にする

⑤ ボタンを約2秒間押し続けます  
➡ 「秒」が点滅します。



#### 2. 修正箇所を選ぶ

③ ボタンを押します  
➡ ③ ボタンを押すごとに以下の順に点滅箇所が切り替わります。  
※点滅箇所が修正できます。



#### 3. 修正する

② または ④ ボタンを押します  
➡ ② ボタンまたは④ ボタンは、修正箇所により以下のように働きます。

- 秒 ..... ② ボタンで秒合わせ  
※秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分繰り上がって「00」秒になります。
- 時・分・年・月・日 ..... ② ボタンで+1  
④ ボタンで-1  
※押し続けると早く進みます。
- 12/24 時間制切り替え ..... ② ボタンで切り替え



#### 4. セットを終わる

⑤ ボタンを押します  
➡ 点滅が止まります。

### ■アナログ針部の合わせ方

本機のアナログ時刻は、デジタル時刻に連動しています。もし、アナログ時刻とデジタル時刻が合っていないときは、以下の順でアナログ時刻を合わせてください。

準備：⑤ ボタンを押して針合わせモードにします。

#### 1. セット状態にする

⑤ ボタンを約2秒間押し続けます  
➡ デジタル部の時刻が点滅します。



#### 2. 針を合わせる

② ボタンを押します  
➡ ② ボタンを押すごとに1/3分(20秒)進みます。  
※押し続けると早く進みます。  
※針はデジタル時刻の「分」の値に合わせてください。秒については自動的に修正されます。



#### 3. セットを終わる

⑤ ボタンを押します  
➡ 点滅が止まります。  
時刻モードに戻すには、③ ボタンを押します。

- 時の修正のとき、午前/午後 (P)、24 時間制にご注意ください。
- 年は 1995 ~ 2039 年までセットできます。
- 曜日は年・月・日を合わせれば、自動的にセットされます。

- ※ デジタル部のカレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーです。
- ※ デジタル部を点滅表示のまま約2分間ボタン操作を行なわないと、自動的に点滅が止まります。
- ※ アナログ針部のセットで針合わせモードのまま約2分間ボタン操作を行なわないと、自動的に時刻モードに戻ります。

# ストップウォッチの使い方

計測と区間距離のセットは、ストップウォッチモードで行ないます。

## ●ラップ計測/ラップメモリー

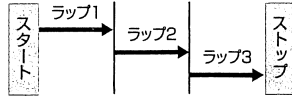
ストップウォッチ機能は1/100秒単位で59分59秒99(60分計)まで計測できます。

また、ラップ計測ができ、最大20本までラップタイムをメモリーします。記憶したラップタイムはリコールモードで見ることができます。

※計測時間がこの計測範囲を越えると、以後0に戻って計測を続けます。

### 〈ラップタイムとは〉

陸上、モータースポーツなどの周回競技での1周あたりのタイムなど、任意の区間を進むのに要する時間のことで



## ●ラップごとの時速計算

ラップタイムと区間距離から1周ごとの平均時速を算出し、リコールモードで表示します。

※正しい時速を算出するために、あらかじめ区間距離をセットしてください。

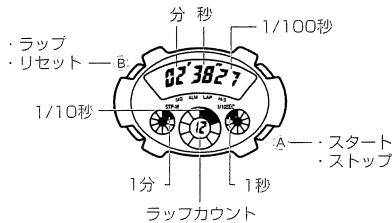
## ■計測のしかた

●A ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。

●計測中にB ボタンを押すとラップタイムを約7秒間表示し、ラップカウントも表示します。

※ラップタイムをメモリーします。

●計測がストップしているときにB ボタンを押すと、リセットされます。



## ★グラフ表示について

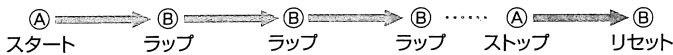
ストップウォッチモードおよびリコールモードでは、1/10秒・1秒・1分に連動しています。

### ●通常の計測



積算計測...ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずにAボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測をはじめます。

### ●ラップタイム計測



※計測中にB ボタンを押してリコールモードに切り替え、メモリーしたラップタイムを見ることができます。

### ラップタイムのメモリーについて

●ラップタイムは最大20本までメモリーでき、20本を超えると1ラップのタイムを消去して、新たなラップタイムをメモリーします。

※表示は1ラップになります。

●メモリータイミングは計測中にB ボタンを押してラップ計測したときです。

●メモリーしたデータは、ストップウォッチモードでリセット後、新規計測をスタートしたときに消去されます。

## ■メモリーしたデータの消去

メモリーリコールモードでB ボタンを約2秒間押し続けます。



## ■区間距離をセットする

時速表示を算出するために、あらかじめ区間距離(周回距離での1周あたりの距離)をセットしておきます。

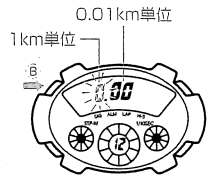
※入力範囲: 0.00~99.99km、入力単位: 0.01km

区間距離のセットは、ストップウォッチの計測がリセット状態のときのみできます。計測中は、必ずリセット(ストップ後B ボタンを押す)してから行ってください。

### 1. セット状態にする

●B ボタンを約2秒間押し続けます

⇒1km単位が点滅します。



### 2. セット箇所を選ぶ

●C ボタンを押します

⇒C ボタンを押すごとに1km単位と0.01km単位の入力箇所(点滅箇所)が切り替わります。

※点滅箇所が入力できます。



### 3. セットする

●A または D ボタンを押します

⇒A ボタンを押すごとに1つつ進み、D ボタンを押すごとに1つつ戻ります。

※押し続けると早く進みます。



### 4. セットを終わる

●B ボタンを押します

⇒点滅が止まります。

## ■メモリーしたデータを見る

メモリーしたデータはリコールモードで見ます。

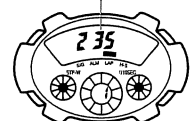


A ボタンを押すごとに、ラップタイムを順に表示します。

約2秒後



1秒ごと



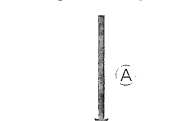
区間距離をセットしているときは、1秒ごとにラップタイムと時速が切り替わります。

※速度の計算結果が999を越えたときは、"Err"と表示します。



### ●グラフ表示

グラフ表示はメモリーデータの1/10秒・1秒・1分を示します。



# アラーム・時報の使い方

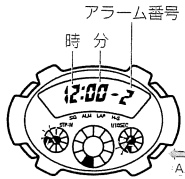
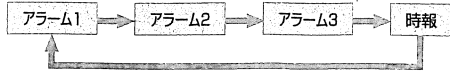
アラームは3本内蔵されています。それぞれ分単位でセットでき、セットした時刻になると20秒間の電子音で知らせます。また、毎正時(00分)に時報をならすこともできます。

## ■ アラーム時刻のセット/アラーム ON/OFF

### 1. アラーム番号を選ぶ

① ボタンを押します

⇒ ①ボタンを押すごとに以下の順で切り替わりますので、セットしたい番号を選びます。



### 2. セット状態にする

② ボタンを約2秒間押し続けます

⇒ 「時」が点滅します。  
※アラームオンマークが点灯します。



### 3. セット箇所を選ぶ

③ ボタンを押します

⇒ ③ボタンを押すごとに下記の順で入力箇所(点滅箇所)が切り替わります。

※点滅箇所が入力できます。



### 4. セットする

④または⑤ ボタンを押します

⇒ ④ボタンまたは⑤ボタンは、修正箇所により以下のように働きます。

- 時・分 . . . . . ④ ボタンで+1  
⑤ ボタンで-1

※押し続けると早く進みます。

- オン/オフ切り替え . . . . . ④ ボタンで切り替え



- 時のセットのとき、午前/午後(P)、24時間制にご注意ください。
- デジタル時刻を24時間制表示にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制表示となります。

### 5. セットを終わる

⑥ ボタンを押します

⇒ 点滅が止まります。

## ■ 時報のオン/オフ

### 1. 時報表示を選ぶ

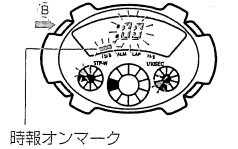
① ボタンを押します



### 2. セット状態にする

② ボタンを約2秒間押し続けます

⇒ 「00」と時報オンマークが点滅します。



### 3. オン/オフを切り替える

③ ボタンを押します

⇒ ③ボタンを押すごとにオンとオフが切り替わります。

※時報オンマークが点滅しているときがオンです。



### 4. セットを終わる

④ ボタンを押します

⇒ 点滅が止まります。

### ● 鳴っている電子音を止めるには

電子音が鳴っているときにいずれかのボタンを押します。

### ● モニターアラーム

どのモードのときでも、③ボタンを押し続けると、押し続けている間アラーム音が鳴ります。

### ● 電子音切り替え

③ボタンを押し続けてモニターアラームが鳴っているときに、④ボタンを押すごとに音の種類が切り替わります。

※アラームおよびタイマーの電子音は、ここで選んだ音で鳴ります。ただし、時報は選んだ音の先頭音のみとなります。

※アラームはデジタル時刻に合わせて鳴ります。

※アラームモードのグラフ表示は、現在時刻に連動しています。

※点滅表示のまま約2分間ボタン操作を行なわないと、自動的に点滅が止まります。

※アラームモードのまま約2分間ボタン操作を行なわないと、自動的に時刻モードに戻ります。

# タイマーの使い方

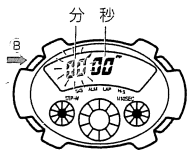
タイマーは、1秒単位で59分59秒(60分)まで減算計測を行ないます。残り時間が0になると、10秒間の電子音が鳴ります。

## ■ タイマー時間のセット

### 1. セット状態にする

⑥ ボタンを約2秒間押し続けます

⇒ 「分」が点滅します。



### 2. セット箇所を選ぶ

③ ボタンを押します

⇒ ③ボタンを押すごとに入力箇所(点滅箇所)が「分」と「秒」を移動します。

※点滅箇所が入力できます。



### 3. セットする

④または⑤ ボタンを押します

⇒ ④ボタンを押すごとに1つずつ進み、⑤ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。

※押し続けると早く進みます。

※60分は00' 00"とセットします。



### 4. セットを終わる

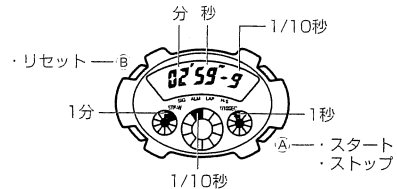
⑥ ボタンを押します

⇒ 点滅が止まります。

## ■ 計測のしかた

● ④ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。

● 計測がストップしているときに⑥ボタンを押すとリセットされ、計測前の表示に戻ります。



### ★ グラフ表示について

タイマーモードでは、1/10秒・1秒・1分に連動しています。

### ● 残り時間が0になると

タイムアップとなり、10秒間電子音が鳴ります。

### ● 鳴っている電子音を止めるには

電子音が鳴っているときにいずれかのボタンを押します。

※点滅表示のまま約2分間ボタン操作を行なわないと、自動的に点滅が止まります。

※タイマーモードのまま約2分間ボタン操作を行なわないと、自動的に時刻モードに戻ります。

## ご使用上の注意

水 性 ● 表面または裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの。

	BAR無し	5BAR	10BAR	20BAR
洗顔、雨	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○
ウインドサーフィン	×	×	○	○
スキンスイミング(兼漕り)	×	×	○	○

※ BARは気圧の意味で、防水性の高さを表わします。

※ 専門的な潜水=スキューバダイビング(アクアラング)でのご使用はお避けください。

● 表面または裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されていないもの。

防水構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。

● 防水構造の機種でも、水中でのボタン操作は行なわないでください。

● 防水構造の機種はシャワー程度の温水では使用できますが、入浴等で長時間使用することはお避けください。

● 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。

● 防水性を保つために定期的(2~3年を目安に)なバッキン交換をおすすめします。

● 電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。(特殊な治具を必要とします)

● 防水時計の一部にデザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態、水仕事、水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

バンド ● バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

● 樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても実費にて申し受けます。

● 樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単にふきとることができます。

温度 ● 自動車のダッシュボード等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり止まったりすることがあります。

● +60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

ショック ● 腕につけたままでもトクロス、チェーンソー、削岩機などの強い衝撃を受けても時計には影響ありません。

● 腕につけたままでも激しいスポーツなどでショックが加わっても時計には影響ありません。

磁気 ● (JIS 1種耐磁時計) 本機は磁気の影響を受けにくい構造をとってありますが、強い磁気が発生する器具に密着、あるいは近づけることはお避けください。強い磁気の影響を受けると一時的に進み遅れが生じることがあります。

品類 ● 水銀や化学薬品(シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれら含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

保管 ● 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

● 長期保管の際は、時計も同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは、吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。

● 金属バンドは、時々、部分洗いをすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。

● 「サビ」

● ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。

※ 汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。

● 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。

● 「劣化」

● 樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に保管すると、劣化が早くなり、切れたり、折れたりすることがあります。

● 「かぶれ」

● 皮膚の弱い方やアレルギー体質の方は、かぶれたりすることがあります。

特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

● 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

## 製品仕様

水晶発振周波数:32,768Hz

精度:平均月差±20秒以内

基本機能:アナログ部…2針  
デジタル部…時・分・秒・午前/午後(P)  
…月・日・曜日

フルオートカレンダー(1995~2039年)

アラーム:時刻アラーム3本 セット単位=分 電子音=20秒

時報 毎正時に2回電子音で報時

ストップウォッチ:計測単位=1/100秒

計測範囲=59分59秒99(60分計)

計測機能=通常計測、積算計測、ラップ計測

ラップタイムメモリー=最大20本

区間距離セット、速度表示

タイマー:計測単位=1/10秒

セット単位=1秒 セット範囲=60分

その他:自動復帰機能、12/24時間制表示切り替え、ELバックライト

主要回路素子:音叉型高性能水晶振動子、CMOS-LSI

使用電池:時計用=SR-920W EL用=SR-621W(電池別途販売)

※電池はカシオ指定のものをご使用ください。

電池寿命:約2年

(1日あたり、アラームを20秒間、

ELバックライトを4秒間使用した場合)

万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。